

# はじめに

## このガイドの使用方法

Cisco Unified SIP Phone 3911 は Cisco Unified IP Phone ファミリの一機種です。このガイドでは、電話機で使用可能な機能の概要について説明しています。この電話機の機能について確実に理解するには、このガイドをお読みください。次の表に、よく使用されるセクションを示します。

目的	操作
安全情報を参照する	<a href="#">安全および使用に関する情報、2 ページ</a> を参照してください。
電話機を接続する	<a href="#">電話機の接続、4 ページ</a> を参照してください。
設置後に電話機を使用する	まず <a href="#">電話機の概要、7 ページ</a> を参照してください。
電話機のボタンについて調べる	<a href="#">ボタンとハードウェアについて、7 ページ</a> を参照してください。
コールを発信する	<a href="#">コールの発信：基本的なオプション、13 ページ</a> を参照してください。
コールを保留にする	<a href="#">コールの保留と復帰、16 ページ</a> を参照してください。
コールを転送する	<a href="#">コールの転送、17 ページ</a> を参照してください。
会議コールを発信する	<a href="#">会議コールの使用法、18 ページ</a> を参照してください。
短縮ダイヤルを使用する	<a href="#">短縮ダイヤル、19 ページ</a> を参照してください。
電話番号を共有する	<a href="#">共有回線の使用、19 ページ</a> を参照してください。
電話機をスピーカフォンとして使用する	<a href="#">ハンドセットおよびスピーカフォンの使用法、20 ページ</a> を参照してください。
呼出音の音量を変更する	<a href="#">電話機の設定の変更方法、21 ページ</a> を参照してください。
不在履歴を表示する	<a href="#">通話履歴の使用法、22 ページ</a> を参照してください。
ボイス メッセージを聞く	<a href="#">ボイス メッセージへのアクセス、23 ページ</a> を参照してください。
ボタンとアイコンの定義を参照する	このガイドの冒頭にあるクイック リファレンス カードを参照してください。

## 追加情報の入手

WWW 上の次の URL で、Cisco Unified IP Phone の最新資料を入手できます。

[http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/products\\_user\\_guide\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/products_user_guide_list.html)

Cisco の Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/>

また、Cisco の Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスできます。

[http://www.cisco.com/public/countries\\_languages.shtml](http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml)

## 安全および使用に関する情報

停電の影響および Cisco Unified IP Phone のその他のデバイスについては、このセクションを参照してください。

### 電源の停止

電話機から緊急サービスにアクセスするには、電話機に電力が供給されている必要があります。電力供給が中断した場合、電力が復旧するまでサービスダイヤルおよび緊急コールサービスダイヤルは機能しません。電源の障害または中断が発生したときは、サービスダイヤルまたは緊急コールサービスダイヤルを使用する前に、装置をリセットまたは再設定することが必要な場合があります。

### 外部デバイスの使用方法

次の情報は、Cisco Unified IP Phone で外部デバイスを使用する場合に適用されます。

Cisco では、不要な Radio Frequency (RF; 無線周波数) および Audio Frequency (AF; 可聴周波数) が遮蔽された高品質の外部デバイス (ヘッドセットなど) の使用を推奨しています。

これらのデバイスの品質や、携帯電話および双方向ラジオなど他のデバイスとの間隔によっては、雑音が入ることもあります。その場合は、次のいずれかの方法で対処してください。

- RF または AF の信号源から外部デバイスを離す。
- RF または AF の信号源から外部デバイスのケーブルの経路を離す。
- 外部デバイス用にシールドされたケーブルを使用するか、シールドおよびコネクタが高品質のケーブルを使用する。
- 外部デバイスのケーブルを短くする。
- 外部デバイスのケーブルに、フェライトコアまたは同様のデバイスを適用する。

Cisco では、外部デバイス、ケーブル、コネクタの品質については制御できないため、システム パフォーマンスを保証することはできません。良品質のケーブルおよびコネクタを使用して適切なデバイスを接続すると、十分なシステム パフォーマンスを得られます。

**注意**

---

EU 各国では、EMC 指令 [89/336/EC] に完全に準拠した外部スピーカ、マイクロフォン、およびヘッドセットだけを使用してください。

---

## Cisco 製品のセキュリティの概要

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。Cisco の暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

Cisco の暗号化製品に適用される米国の法律の概要については、次の URL で参照できます。

<http://www.cisco.com/wwl/export/crypto/tool/stqrg.html>

何かご不明な点があれば、[export@cisco.com](mailto:export@cisco.com) まで電子メールを送信してください。

## アクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能のリストは、申し込みにより入手可能です。